

2015シーズン JECXサマークロス 開催種目の説明

(注意) 大会により開催しない種目もありますので最終的には主管団体のアナウンスで確認願います。

2015年 5月22日 JECX事務局

スプリントクロス

コース 300mほどの芝生のトラックを使います。
レース 勝ち抜き戦
周回数 予選(2周)
2回戦以降(3周)
特色 芝生上のレースでありオフロードテクニックと短距離ならではの
パワーとレースの駆け引きが要求される。

CXデュアスロン

コース ランニング (グラベルロードコースを使用する)
シクロクロス (ロングコースを使用する。シケインなども含む)
距離 ランニング (2km) + シクロクロス (4周)
特色 2種目の複合競技であり、それぞれの能力が求められます。
種目の切り替え時(トランジット)のスムーズさもレースを
左右します。

マディソンレース

コース 「グラストラック」を含むショートコース
シケインなど障害物も含む
距離 500m程度
特色 指定された区間内で毎週回選手交代を行い
6周でレースは終了する。
スピーディな流れの中でスムーズ且つパワフルな
ボディタッチによる選手交代技術も成績を左右する。
1分以内に選手交代が行われることから
インターバル的な体力が要求される。

グラベルロードレース

コース シケインなどの障害物を除きオンロードバイクで100%
走行可能なコース
距離 10km~20km程度
特色 芝生と舗装路を含むコースでのロードレース。
会場や大会により「クリテリム」「ロードレース」「ミス&アウトレース」
など特色が主催者からアナウンスされます。

第1戦(吉見) → 「ミス&アウトレース」
第2戦(天神浜) → (未定)
第3戦(長沼) → 「クリテリウムレース」

シクロクロス

コース クラスにより「ショートコース」「ミドルコース」「ロングコース」を設定。
シケイン、階段、泥、砂、草、凍結路など多種多様なコース。
距離 それぞれのコースにより500m~3000m程度
特色 集団スタートのレースであり、スタート後の位置取りが大切。
オフロードレースであり、各セクションのスムーズな動作など
シクロクロス独特の技術が要求される。
成績により競技レベルの高いクラスへの昇格など成績管理が
主催者により行われる。
レース中の機材トラブルは「ピット」での修理、交換ができる。
そのために選手はメカニックなどのスタッフをレースに参加させる
ことができる。